

コープえひめ SDGs 行動指針

2022年10月
コープえひめ

世界は、貧困や紛争、テロ、気候変動、資源の枯渇…人類は、これまでにない数多くの課題に直面しています。このままでは、人類が安定して暮らし続けることができなくなってしまうとも言われています。そんな危機感から、世界中の様々な立場の人々が話し合い、課題を整理し、解決策を考え、2015年に国連で採択されたのがSDGs「(Sustainable Development Goalsの略称)持続可能な開発目標」です。

これを受けて、日本生協連では「コープのSDGs行動宣言」を採択しており、コープえひめでも同宣言に準じて、行動指針を策定し、今後も助け合いの組織として、持続可能な社会の実現に向けて、取り組みをすすめています。

	コープの SDGs 行動宣言	行動指針	関連する SDGs の目標
1	持続可能な生産と消費のために、商品とくらしのあり方を見直していきます。	<p>学習活動を通じて、エシカル消費や持続可能な社会に関連する理解を促進し、私たち自らの消費行動やくらしのあり方を見直していきます。また、エシカル消費の定義を明確化し、供給促進につなげます。</p> <p>生協事業で使用するプラスチック製容器包装の使用量を削減します。 (数値目標：使い捨てプラスチック製容器包装の使用量を2030年に2018年度比で25%削減)</p> <p>共同購入では、コープアプリなど電子媒体からの注文を促進することで、商品カタログの紙使用量を削減します。</p> <p>生協事業から排出される容器包装等の回収・リサイクルを、組合員とともに推進します。</p> <p>生協事業ならびに組合員家庭から生じる食品廃棄物・食品ロスの削減をすすめます。</p>	   
2	地球温暖化対策を推進し、再生可能エネルギーを利用・普及します。	<p>温室効果ガス排出削減をめざし、省エネルギーと再生可能エネルギーの導入に積極的に取り組みます。 (数値目標：CO2排出量を2030年に2013年度比で46%削減)</p>	 

	コープの SDGs 行動宣言	行動指針	関連する SDGs の目標
3	世界から飢餓や貧困をなくし、子どもたちを支援する活動を推進します。	ユニセフ募金など、世界の子どもたちを支援する取り組みをすすめます。 「貧困」の連鎖をなくしていくために、子ども食堂やフードバンク・フードドライブなどの取り組みを支援します。	    
4	核兵器廃絶と世界平和の実現をめざす活動を推進します。	「核なき世界」の実現のために、世界の人々と手を携えて、核兵器を廃絶し、平和な社会をめざす取り組みをすすめます。 次の世代に被爆・戦争体験を継承し、日本国憲法の基本原則である平和主義のもと、子どもたちに平和な未来をつなぎます。	 
5	ジェンダー平等（男女平等）と多様な人々が共生できる社会づくりを推進します。	地域における活動を通じて、ジェンダー平等や多様な人々が共生できる社会の実現をめざします。 誰もが生きがいを持って働き続けられる生協づくりをすすめます。	  
6	誰もが安心して暮らし続けられる地域社会づくりに参加します。	自治体や諸団体との連携を大切に、生協の事業や活動のインフラを活用し、地域における役割発揮をすすめます。	   
7	健康づくりの取り組みを広げ、福祉事業・助け合い活動をすすめます。	福祉事業や助け合い活動、より健康な食生活に向けた組合員活動を広げ、自治体や諸団体と連携し、地域包括ケアシステムのネットワークに参加します。	 